

教頭通信デジタル

令和5年3月27日（月）第33号

文責：備前市立三石中学校 早川政宏

令和4年度が修了し春休みへ

校庭の桜も少しずつ開花し始め、春の訪れを感じられる時期となりました。3月24日（金）、令和4年度の修了式を行いました。3年生が卒業したため、今までよりも少し寂しい感じがしましたが、1・2年生は素晴らしい雰囲気の中で修了式に臨むことができました。小郷校長先生からは、「小中合同体育会や学習発表会等の学校行事をとおして、1人1人の成長を見ることができ、校長として非常に嬉しかった」

「春休みを新年度の準備期間と位置づけ、有意義に過ごしてほしい」「生徒会スローガンである『Let's move on to the next stage.』のように、4月からは新しいステージで自分自身を成長させてほしい」とのお話がありました。生徒たちは今年度を振り返りながら、来年度への決意を新たにすることができました。その後は、代表生徒による意見発表があり、1年間の反省と来年度の抱負を発表しました。1年生代表の有吉夏菜さんは、



「学級目標『Power』のもと、全員で協力することができた」「1分前着席、係活動や委員会活動では自分から率先して行動することができた」「来年度は相手の意見を尊重し、お互いに高め合いたい」、2年生代表の安達千真さんは、「学校行事をとおして、一致団結することができた」「中堅学年として、3年生のフォローアップを全力ですることができた」「4月からは最上級生として、三石中学校のために頑張りたい」など、自分の考えや意見を堂々と発表することができました。

新富先生、お世話になりました

令和2年度から3年間、美術の授業でお世話になった新富清花先生の退任式をおこないました。新富先生はいつも笑顔を決やさず、1人1人のアイデアを大切にされた授業づくりをしてくださいました。先生の笑顔によって、生徒たちは安心して授業に取り組むことができました。新富先生、ありがとうございました。

